

令和5年度 第2回 西巣鴨さくらそう保育園運営協議会 議事録

日時:令和6年3月4日(月) 18:15~19:15

場所:西巣鴨さくらそう保育園 3階ランチルーム

出席者:学識経験者 坪内 千明(東洋英和女学院大学人間科学部保育子ども学科教授)
保護者の会 会長 植松 美影 副会長 横濱 恵美子
事務局 保育園課長 吉山 文子
保育園 園長 山口 範子 主任 平井 一民 主任 山口 美咲

【協議事項】

(1) 1年間のまとめ

別紙参照

(補足)

3/25より門扉がテンキーになる。暗証番号については後日、園より決定のお知らせをする。

(2) 保護者の会より

①2023年度 保護者の会 リサイクル会活動報告

②保護者の皆様からの意見・要望 (別紙参照)

感想等は googlehome を利用してアンケートを取った。今回は25名の方から回答があった。

●幼児クラスの登降園については、現状のままという意見が多数だった。次年度も変わらずテラスからの登降園とするが、雨の日の対策は検討していく。

(3) 学識経験者より

●保護者の方々のアンケートでは園に対しての感謝の言葉が多い。不安もあるとは思いますが園との関係を密に取れ、日ごろから関係が出来ているように思う。

●園庭から園の様子を見ていると、保育士の方が良く声を掛けてくれる。目の前の子どもだけでなく周りにも気配りしている様子が見られる。他クラスの送迎の様子を見られるのは良いのではないかと思う。雨の日の工夫が出来ればよい。

●リサイクル会は大きなイベントではなくお互いの交流になれば良い。

●保護者の方からの意見が保育士たちのやる気につながるのではと思う。リサイクル会などの機会を通して異年齢交流をして自分の先の姿をモデリングすることが良いのでは。

●保育所は地域の中で何でも相談できる場所として増々求められる場所になっている。【行事】は保護者の会にも協力していただくのは良いのではないか。

●小1 プロブレムの問題は大きくなっている。小学校に入学して勉強の習慣が身に着くのに時間がかかっている。有名校でも学級崩壊の事例がある。小学校との懸け橋となる保育園で非認知能力を身に付けることが必要とされる。挨拶が出来る・自制心が育つ等幼少期に身に付けることで学力にもつながり、自分の夢を叶えることに繋がっていく。

参考*「マシュマロテスト」

記録:西巣鴨さくらそう保育園 主任 山口美咲